

10月臨時会（10月15日）

条例制定

獣肉解体処理施設の設置に関する条例の制定

一般会計補正予算

9月に発生した台風24号での被害箇所への復旧などに関する補正予算

質疑

【門脇議員】 処理した肉を販売した際に食中毒・異物混入などの事故の場合の補償はどうするのか。

【農林水産課長】 指定管理者に保険加入してもらう。

質疑

【野口昌議員】 公共土木関係の工事費はほとんど変わらないのに、土木の設計費用が倍半分の違いがある理由は何か。

【建設課長】 公共土木関係



被害が大きかった農地

係の設計は、2500万円のうち2000万円は河川関係になる。河川延長が長いいため、この金額になる。

【加藤議員】 台風24号のあとに、台風25号での塩害などの被害があった、この対応はどうするのか。

【農林水産課長】 被害があったことは把握している。対応は今後検討する。

【近藤議員】 畦畔については全て対応しているのか。

被害額が一定金額以下であったら対応しないということはないか。

【農林水産課長】 現場を確認してからとなるが、通常の管理をしていて被害が発生したものは、基本的には対応する。

11月臨時会（11月26日）

一般会計補正予算

獣肉解体処理施設の管理者の指定
公募によらない候補者として大山ジビエ振興会を指定するもの

質疑

【加藤議員】 指定管理者の収支予算書には獣肉買い取り費用が計上されているが、有害鳥獣捕獲奨励金との関係はどうなるか。

【農林水産課長】 狩猟期（10月～2月）は買い取りとし、それ以外の期間は埋設処理の軽減になるので、捕獲奨励金にて対応と想定している。

【野口俊議員】 病気の個体を管理する資格のある者はいるのか。

【農林水産課長】 食品衛生管理者の設置が法で定められている。ま

た、県でジビエを取り扱う際のマニュアルが作っており、指定管理者に遵守してもらう。

めて払っていたということになるが、本来支払う人からは、2年分しか請求しないのなぜか。

【水道課長】 間違った人からの引き落としであったが、未納ではない状態だった。私債権の時効を準用し、2年と提示して了解いただいた。

【吉原議員】 原因は氏名の読み方が同じ人だったとのこと。他にもあるのではないか。

【水道課長】 現在、システム業者と協議し、同姓同名のデータを抽出する。再発防止策については、2人体制でのチェックとした。



半年以上遅れて操業開始

水道会計補正予算
過年度分の誤収納による使用料の調整

質疑

【岡田議員】 間違っ口座引き落としされていた人は、自分の分も含